



# 上北沢桜並木通信 第 21 号



## 桜並木の維持・管理① - コスカシバ退治/ 枯枝・ひこばえ等の剪定/ マーキング -

### コスカシバ退治 : 7月6日 (火)

桜木に巣くうコスカシバは、樹皮に食い入り、形成層を食い荒らします。木が弱り、最悪枯れてしまうこともあると言われています。

その桜木の天敵を退治しました。

コスカシバ退治を毎年、この時期に行っています。

区の協力のもと、桜の維持・管理に努力しているためか、コスカシバは年々少なくなってきたように感じられます。

今年は、昨年、桜の画像診断を手伝った玉川大学の学生さん達 3 人を含め、会員や地域の人達 11 人の協力のもとに行いました。



### 枯枝、ひこばえ等の剪定 : 6月初旬

6月2日から、区が委託した業者によって、桜並木の剪定作業が行われました。

この作業は、枯れた枝を剪定することは勿論のこと、民家に架かって、落ち葉が樋を塞いでしまうような枝も剪定しました。

この作業に入った2日には、上北沢の桜並木を何時も監視している石井樹木医が立ち会いました。翌週の10日くらいまで作業をしました。



### 植え樹にマーキング : 6月6日 (日) 15

上北沢の桜並木は、1本ずつ認識番号を付けて管理をしています (1番から51番まであります)。

植え樹に5番置きにマーキングをしてありますが、当初付けたものはほとんど消えてしまっています。

6月6日日曜日に、ウィークエンドミーティングの後で、世田谷区烏山総合支所街づくり課のご協力の下でマーキングを行いました (ペイント材料、文字の切り抜き等全ての材料は街づくり課の提供です)。

当日は、桜並木会議のメンバーの他に、昨年世田谷区が行った「画像診断」の時に協力してくれた玉川大学の箕輪さんにも手伝っていただきました。



## 上北沢桜並木がNHK『アインシュタインの眼』に登場

チャンネル : NHK-BS hi

放送日時 : 2010年4月4日 (日)

午後6:45~7:29 「サクラ~美しさの秘密~」

内容は、昨年12月7日に行われた、上北沢桜並木の画像診断をベースに、桜の健康状況と、維持管理に携わる区と協働する我々の活動が中心でした。

石井誠治樹木医、玉川大学山岡好夫准教授がそれぞれコメントされました。4~5月に5回再放送されました。

『アインシュタインの眼』ホームページより→





### 接木の現状観察：6月8日（火） 後継樹育成苗圃（小金井公園内）

桜並木会議のメンバー6人と石井樹木医が参加して、上北沢桜並木の接木の現状と、小金井公園の後継樹育成の状況を見学・学習してきました。

今回の主たる目的は、4月26日に観察した「上北沢桜並木の接木」（平成21年3月5日に13本の接木を行い、現在2本が成育中）に関して、今後新しい場所に移植されるまで、如何に健康に育てるかということ、専門の樹木医（石井樹木医）に見ていただき、今後の対策を考えることにありました。

移植に関しては、世田谷区ではこの苗木の移植先（候補先として八幡山駅至近）を検討し、移植が可能となる今年11月から来年2月頃までの時期に予定しているということです。

当日は、当地の接木に関して、今までいろいろとご指導とご援助をいただいております「小金井公園桜守の会」の代表世話人である伊藤正義さんに、公園の概略、歴史、公園内桜樹などのお話をお聞きしました。

また、「小金井公園桜守」としての取り組み等もお聞きしました。

小金井公園は、77haの広大な敷地（東京ドーム16個分の大きさ）に、52種類、約1,800本の桜の木があります。

その広大な土地を、伊藤さんともうひと方の案内で、ほとんどの場所の桜を見、「ヤマザクラ等のサクランボ」を味わってきました。

小金井公園全体の桜を維持管理することは、ボランティアでは到底できませんが、伊藤さん達桜守の会の方々が、貴重種の維持と後継樹の育成に日夜努力されていることが良く判りました。

我々の「接木した桜」は、石井樹木医から「2本は何とか活着して、生育しているもののその内1本は生育具合（根の拡がり具合、葉、芽の付き方）などに不安があり梅雨の低温、降雨状況にもよるが状況次第では、梅雨明け頃にマルチング（落ち葉、腐葉土などを根元に置いて水分蒸発を防ぐ）をしておいたほうが暑い夏を乗り切るためには良いのではないか」とのご指導をいただきました。

今後は、梅雨明けに再訪し、根元の状況をしっかりと観察し、対応をする必要があると考えています。

小金井公園桜守の会の伊藤様、石井樹木医、その他の皆様、ありがとうございました。

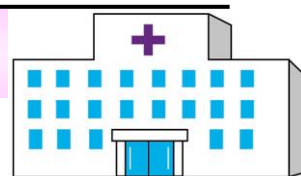


↑伊藤正義さんによるお話し↑



↑葉の成長によって元気な状況が判った↑





## ✿ 松沢病院内で行われている工事

東京都松沢病院はPFI\*事業で、「精神医療センター（仮称）整備事業として再構築されている。

事業を受託したのは、(株)メディカルマネジメント松沢であり、日揮(株)、東京電力(株)等が出資して、平成20年9月に設立された会社である。

(<http://www.mmmatsuzawa.co.jp/index.html>)

\*PFI (Private Finance Initiative) とは公共サービスの提供に際して、従来のように公共が直接施設を整備せずに民間資金を利用して民間に施設整備と公共サービスの提供をゆだねる手法である

東京都のHPからみると、事業内容は以下のとおりである。

(<http://www.byouin.metro.tokyo.jp/matsuzawa/shiru/newcenter.html>)

(<http://www.byouin.metro.tokyo.jp/hokoku/saihen/documents/181016gaiyou.pdf>)

### ①センター的医療

・精神科急性期医療 ・精神科救急医療 ・精神科身体合併症医療 ・精神科特殊医療

### ②重点医療（精神障害者歯科医療）

### ③その他

・精神科リハビリテーション医療 ・医療連携の仕組みづくり ・社会復帰医療



また、(株)メディカルマネジメント松沢が受託している内容は以下のとおりである。

- ・病院やその他の建物の建設
- ・医療周辺サービスの提供

建設物は、以下の4つの建物を中心となっている。

- ・新病棟（664床、5,300㎡）
- ・社会復帰病棟（200床）
- ・医療観察法に基づく病棟（33床）
- ・職務住宅（110戸程度）



↑ 工事中の松沢病院 ↑

## ✿ 上北沢町会の総会に出席して（上北沢3～5丁目）：5月16日（日）

### 1. 役員改選がありました。

主な役員：新井貞次会長（留任）、高橋博行副会長、武藤一郎総務部長

### 2. 松沢病院関連

#### ●医療観察法に基づいて、建設された病棟が稼働しました。

従来タイプも含め、住民と入院者とのトラブルが生じた場合は警察に直接連絡することとなっています。

#### ●精神医療センターは工事中です（H21.12.1～H23.10.31）。

- ・敷地面積：約183,500㎡
- ・建築面積：約36,000㎡（地上7階建て）
- ・延床面積：約98,700㎡

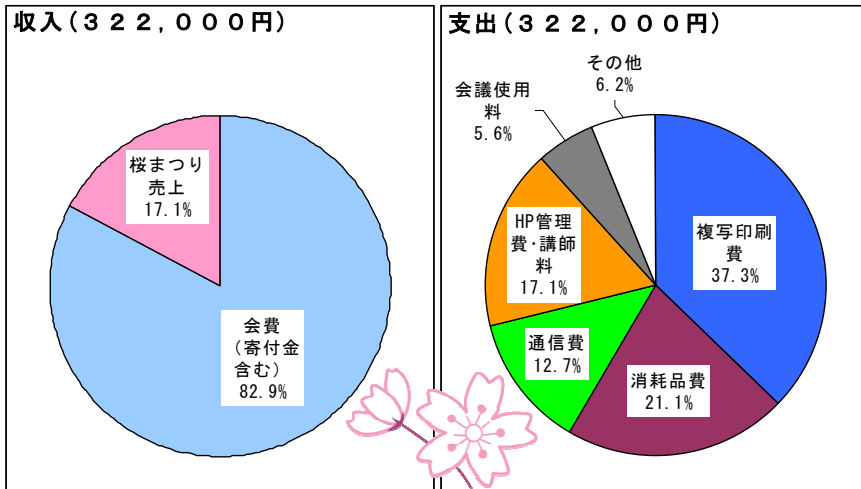


#### ●当該敷地は上北沢2丁目であり、今後職員家族が入居した場合は、町会に入るように働きかけます。

# 上北沢桜並木会議「総会」 - 4月17日(土)開催しました -

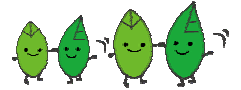


## 今年の活動計画と予算



### 役員

代表	佐藤 信二郎	上北沢 4丁目
副代表	石井 昭	上北沢 3丁目
	野口 松子	上北沢 3丁目
運営委員	小池 初子	上北沢 5丁目
	和田 和典	上北沢 3丁目
	小松 利一	上北沢 3丁目
	長峰 博明	上北沢 1丁目
	青木 俊江	上北沢 3丁目
	荒井 都志子	上北沢 3丁目
	青木 正史	上北沢 3丁目
	齋藤 靖彦	上北沢 3丁目



- ・今年度は、他の公的補助に応募は試みるが、それらの補助金が無いことを前提として、少ない予算の中で通信やHPを充実させ、広報活動を中心に行う予定である。
- ・桜の維持管理に関しては、例年どおり、「観察と台帳管理」、「害虫駆除」、「掃除」を行っていく。
- ・上北沢桜木の「2世代目」を育てる（接木の項参照）。
- ・電線等の地中化に関しては、学習しながら推進する方向で検討する。



桜並木会議は、皆様の会費や区や企業からのバックアップによって運営されています。しかし、今年度は区の補助金を伴うプロジェクトに参加しないことや、昨今の経済情勢から企業の地域活動支援を受けることが難しい状況です。そのため、皆様のご協力をぜひともよろしくお願いいたします。



### 上北沢桜並木会議とは？

上北沢駅前の桜並木は、80余年前に開発された住宅地に植えられ、その後、地域のシンボルとして、地元の人々に親しまれながら、近代化の時代の流れの中を生き抜いてきました。  
桜並木を中心とした街区は、昭和59年には「せたがや百景」に、平成14年には「世田谷風景づくり条例」に基づく「地域風景資産」に、選ばれています。  
桜を大切にすることを種として生まれた、上北沢桜並木会議は、地域のコミュニティとしての役割を果たすことをめざしています。  
第2日曜・第4土曜日に行うウィークエンドミーティングと、烏山総合支所からもご出席いただいている月1回の月例会（第3火曜日18：30～）における話し合いをもとに活動しております。

お問い合わせ： [info@sakuranamiki.org](mailto:info@sakuranamiki.org) 連絡先：石井 昭 TEL:3303-1524

- 桜並木会議では、会員の数を増やし、地域のコミュニティとしての役割を果たすことをめざしています。
- 桜並木会議が行う月例会（第3火曜日18：30～20：30）・ウィークエンドミーティング（第2日曜・第4土曜日10：00～12：00）や行事等に、是非ご参加下さい。
- 毎月第2日曜日の朝10：00から、並木の清掃を行っています。
- 桜並木会議では、活動資金のご協力をお願いしています。
- 桜並木会議の活動状況は、HP (<http://www.sakuranamiki.org/>) に出ていますので、ご覧下さい。



## 「上北沢駅周辺まちづくり」と「京王線の連続立体交差事業」

世田谷区では、「京王線沿線街づくり基本方針」が平成21年5月に策定され、代田橋から仙川までの「駅周辺まちづくり」が住民協議のもとに進められています。

上北沢駅では、「駅周辺まちづくり協議会」を昨年7月に設立し、「次世代にも安心して住み続けられるまちを育てていくこと」を目的として、まちづくりの検討が進められています。

東京都では、京王線によって区切られている南北間の交流を図り、開かずの踏切の解消や京王線の輸送力の増強を目的として、**京王線の連続立体交差事業**が進められています。

### ✿上北沢駅周辺まちづくり協議会（世田谷区烏山総合支所街づくり課 Tel.3326-9618）

- ・毎月1回（月の第2水曜日）午後7時から上北沢まちづくりセンター地下会議室で協議会を開催（次回：7月14日（水））。
- ・「まち歩き」を行い、ワークショップ形式でまちの課題を抽出。
- ・今後は、「まちづくり計画案」を作成し、世田谷・杉並区長へ提出。



#### 《平成22年度の予定》

- ・～9月 「道路・駅前広場・住宅地の環境保全に関する学習」
- ・8～9月 見学会
- ・10～1月 中間提案づくり
- ・1月 『かわら版』の発行
- ・2～3月 アンケート準備

#### ★問い合わせ・参加申し込み先

- ・上北沢駅周辺地区まちづくり協議会事務局  
〒156-0057 世田谷区上北沢5-13-7（新井）
- ・支援街づくり専門家  
〒151-0073 渋谷区笹塚2-1-10-207  
防災アンド都市づくり計画室（吉川）  
TEL・FAX：03-3378-1960  
メール：jinyoshi@arion.ocn.ne.jp



### ✿京王線の連続立体交差事業

- ・昨年11月「都市計画素案」が示され、住民説明会が開催された。
- ・従来からある京王線沿線の都市計画決定内容を変更し、新たな線引きで都市計画決定を行う（平成24年度）。
- ・説明会で示された案をみると、現行鉄道は高架で、さらに将来的には地下に遠距離専用軌道を設置する形である。
- ・明大前付近の「松原1丁目地区の住民」が、鉄道の全面地下化を求めて運動を行っている。（[www.matsubara-1.org/index.html](http://www.matsubara-1.org/index.html)）

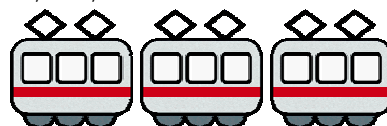


東京都都市整備局都市基盤部交通企画課 Tel.5388-3284

[www.toshiseibi.metro.tokyo.jp/kiban/pamphlet/pdf/pamphlet\\_07.pdf](http://www.toshiseibi.metro.tokyo.jp/kiban/pamphlet/pdf/pamphlet_07.pdf)

世田谷区鉄道立体・街づくり調整担当課 Tel.5432-2535

[www.city.setagaya.tokyo.jp/menu/sec/k0462.html](http://www.city.setagaya.tokyo.jp/menu/sec/k0462.html)



凡 例	
	鉄道（在来線）
	鉄道（在来線計画変更区間）
	鉄道（線増線計画変更区間）
	鉄道付属街路
	都市計画道路（完了）
	都市計画道路（計画）
	付替道路等（予定）
	市・区境

## 会員のお店紹介

### おがわ整骨院

上北沢3-17-3 TEL: 03-3306-5588

(場所は大踏切から区民センターへ向かう通りの左側です)

受付: 月~金 AM8:30~PM12:30

PM3:00~8:00

土 AM8:30~PM2:00

休診日: 日・祝日

#### 開業

平成15年4月(8年目)用賀にある整骨院で10年間修行をした後当地で開業。

#### 院長先生プロフィール

・30代半ば ・趣味: ゴルフ(誘われれば) ・好きな食べ物: めん類(特にスパゲティ)

#### スタッフ

7名 20代後半~30代

#### 桜並木会議入会の動機

患者様を通じて興味を抱いて。

#### 開業するに当たって上北沢を選ばれた理由

世田谷区で開業したくて何度も足を運び、閑静な街並みにひかれ決めました。

#### 上北沢で開業して感じること

地元を愛する方がとても多いと思う。

#### 治療に当たってモットーのようなものがあれば教えてください

患者様の体から感じる痛みを聞き取り、その声に応えられるように心がけています。

#### PRしたいことまたは整骨院利用に関するアドバイスなどがあれば教えてください

予防医療が大切。痛めてから来院するのではなく、例えば、肩が重くて手を上げると関節が痛い、違和感があるなどの信号があったら早めに治療をすることが大切。

#### トレードマークがひまわりの花ですが理由は

太陽に向かって咲くひまわりのように患者様に向き合い、皆様に愛されるようにと葉の部分の部分をハートにしました。

#### 往診について

痛みがあるが動けず我慢されている患者様が多く、少しでも力になればと思い開業当初から往診をしています。

向かって右から二人目が小川院長先生



ドアを開けて入るとまず、スタッフの方々の元気で明るい挨拶で迎えます。中は明るくライトグリーンを基調にした爽やかな雰囲気です。待合室のマガジンラックの中には、桜並木会議制作出版の「レッツ 上北沢まちあるき！」が置いてあるではありませんか！(先生も上北沢を愛していらっしゃる…)

院長の小川先生はとても気さくで笑顔は柔和ですが、腕っ節は強そう。職業柄当然ですが…。スタッフの方々は若くて元気ながら丁寧な対応。話題も豊富で患者さんと笑ったりおしゃべりしたりして治療だけでなく、元気も分けてもらっている感じです。


往診にも力を入れていて、毎日、朝7時から開院時間まで、昼休み、その合間も要望があれば自転車で駆けつけているとのこと。若いからなせる業でしょうか。先生を始めスタッフの皆さん、ご自身が治療を受けることがないようからだに気をつけて頑張ってください。



# 上北沢桜並木会議活動実績



平成15年(2003年)		烏山ネット・わあ〜く・ショップの会合において、上北沢の桜並木が痛んでいるので、みんなでそれを守ろうという声があがる	
	5月(2回)	現場見学(区、専門家、造園業者、ネット・わあ〜く・ショップメンバーと住民)	
平成16年(2004年)	 	4月	桜まつりに前後してアンケート調査を実施しました <ul style="list-style-type: none"> <li>・370人から回答を得ました</li> <li>・上北沢に住んでいる方はもちろんのこと、上北沢以外の方からも桜の保全に関して多くの関心を集めていることを知りました</li> </ul>
		7月	活動団体名称を『上北沢桜並木会議』として、正式に発足しました 7月25日に開催した「総会」には、45名の方が参集しました
		11月	清掃活動を通して地域の子供達(福音寮、上北沢小学校等)との交流
		12月	他地域との交流(成城学園前桜並木会)
平成17年(2005年)		3月	「上北沢桜並木会議」のホームページを立ち上げました (ヒット数は2010年3月末で10,500回を超えました。同一パソコンから1日1回のみカウントされるようになっています)
		3~4月	第2回アンケート調査を実施しました(町会の協力を得て上北沢1・3~5丁目を対象) <ul style="list-style-type: none"> <li>・131人から回答を得ました</li> <li>・「安全なまちづくりを」という要望が多くありました</li> <li>・路上禁煙地区指定の要望がありました</li> <li>・桜の間隔や古い樹木の問題等、保存に対する意見が多くありました</li> <li>・桜並木会議の活動を実際に知らない人が多く、広報活動の重要性を知りました</li> </ul> 
平成18年(2006年)	 	1月	桜観察会を区の協力のもとに大規模に行いました <ul style="list-style-type: none"> <li>・胴巻きをはずして現状を観察し、胴巻きが不要なものを取り除きました</li> <li>・新たな不定根を育成しました</li> </ul>
		3~4月	第3回アンケート調査を実施しました(町会の協力を得て上北沢1・3~5丁目を対象) <ul style="list-style-type: none"> <li>・1800世帯に配付し、553人から回答を得ました</li> <li>・桜木の種類はソメイヨシノに統一する意見が多数を占めました</li> <li>・「禁煙地区の実現」に対する賛同者が多くいました</li> <li>・桜並木を「歩行者のための安全な道路」にするために、「駐車取締強化」という意見が多くありました</li> </ul>
		10月	引越トラックにより桜並木の一部に大きな被害が出ました →このことにより、道の安全のために成城警察署、区烏山総合支所へ要望を出しました →翌年6月道路のセンターラインを無くし、2車線から1車線の道路とし、歩道幅を広げる改良が実施されました
		11月	区民センター文化祭において、石井誠治樹木医が講演しました テーマ:「桜木の不思議」
平成19年(2007年)		3月	上北沢3丁目・4丁目の一部が「路上禁煙地区」に指定されました(3月1日にパレードが行われました)
		4月	第1回「街歩き」を行いました これは、我々のまち(上北沢)をもっとよく知ろうという目的で、地域の歴史・文化を探訪しました
		11月	区民センター文化祭において、相場芳憲氏(東京農工大学名誉教授)が講演しました テーマ:「ソメイヨシノの不思議」 (だいじょうぶ?上北沢の桜並木)

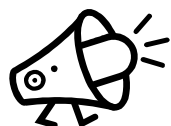
平成20年(2008年)	3月	「桜並木を守る奮闘記」(桜並木管理マニュアル)を発行しました
 	5月	第2回「街歩き」を行いました テーマは「古府中道と滝坂道」ということで、八幡山・遺跡・蘆花恒春園等、約6kmを歩きました
	3~5月	京王線の高架化や都市計画道路215号線等について、街づくりに関連した議論を行いました
	10月	第3回「街歩き」を行いました 以下のテーマで、約4kmを歩きました ①杉並区との境界付近の歴史 ②北沢用水の流れ ③その他 他地域との交流「地域のさくらを守る さくらサポーター入門講座」へ参加(千代田区千鳥が淵緑道)
	12月	世田谷区「第3回生涯現役フェア」に出展参加(広報活動と地域活動員の募集) 「烏山地域交流会」に参加(「絆再生支援事業」の一環、広報活動)
平成21年(2009年)	3月	桜並木の兄弟をつくるための「接木」を行いました 接木は小金井公園のご協力をえて、同公園後継樹育成苗園です 「レッツ 上北沢まちあるき！」(ふるさとを知る小さなたび)を発行しました これは、3回の「街歩き」の総まとめを行うとともに、地域の多くの人たちにこのまちをよく知っていただくための冊子です。 これは、世田谷区の「地域の絆再生支援事業」の支援を受けて発行しました
 	7~9月	「親子さくら博士教室」を開催しました(3回開催) 地域の小学生を対象に、身近なさくらについて、花の咲き方、養生する方法、害虫やキノコの被害とそれを守る努力等について学んでもらいました 講師は石井誠治樹木医、佐藤信二郎当会議代表でした
	12月	桜並木の画像診断が行われました 桜並木の中で、現在弱っている木(9本)を中心に画像診断による健康状況のチェックがおこなわれました
10月~平成22年(2010年)1月		桜並木の東側で水道管の入れ替え工事が行われました 桜並木会議として、桜木に被害が出ないように十分な協議を行いました
平成22年(2010年)	2月	花芽観察会 昨年暮れに行った画像診断で対象とした「老朽化した桜」を中心として、桜の観察とセミナーを行いました。 講師は上北沢の桜並木を最も良く知っておられる石井樹木医でした。
 	4月	桜まつりに参加 4月3、4日に行われた「上北沢桜まつり」に桜並木会議として一番京王線側のブースで、広報活動を行いました。 ・パネル展示 ・手作りグッズの販売(絵ハガキ、小物入れ等) ・我々の活動内容のチラシを配布
	4月・6月	接木の養生 小金井公園後継樹育成苗圃において、上北沢の桜並木の子供を育てています。現在、2本が元気に育っています。 4月26日、6月8日に養生を行いました。

## 年間行事



1～2月	花芽観察会とセミナー (その結果をまとめ、桜の健康診断書を改定しています)	
4月	町の行事「桜まつり」に参加(広報活動)	
4～5月	花・しべの清掃活動(毎週2回)	
5～6月頃	害虫駆除	
9月	観察会・実態調査とセミナー (その結果をまとめ、桜の健康診断書を改定しています)	
10～12月	落ち葉清掃(毎週2回)	
11月	上北沢区民センター「文化祭」に参加(講演、影絵の上映、広報活動等)	
通年	「路上禁煙推進活動」に参加(上北沢駅前におけるキャンペーン)	
上記以外の清掃活動: 毎月第1日曜 10:00～(平成22年7月から毎月第2日曜日)		

## 広報



### ●「上北沢桜並木通信」

平成16年(2004年) 3月～	第1号発行 以降年4回のペースで発行(現在21号)
------------------	---------------------------

### ●「桜のわ」

平成19～20年(2007～2008年)	上記通信を補間する形で、「桜のわ」を7回発行しました —地域で起こっている身近な問題を取りあげました—
----------------------	--

### ●HP

平成17年(2005年) 3月～	ホームページ <a href="http://www.sakuranamiki.org/">http://www.sakuranamiki.org/</a>
------------------	--

## 会議



総会	年1回(4～5月頃)
月例会	月1回(第3火曜 18:30～)
ウィークエンドミーティング	月2回(第2日曜、第4土曜 10:00～)
運営会議	月1回(第1木曜 9:00～)

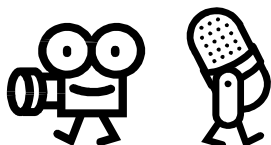
# 上北沢の桜並木に関連した対世田谷区と各種報道等








## ●世田谷区

昭和59年(1984年)		せたがや百景に選定される
平成14年(2002年)		地域風景資産 第1回選定 36件のうちのひとつとして選定される
平成16年(2004年)～平成18年(2006年)		3年間にわたって「公益信託世田谷まちづくりファンド」に応募し、採用され、助成金を受けた(3年間で約100万円の助成)
平成18年(2006年)	3月	世田谷区風景づくり条例に基づく、風景づくり活動団体へ登録・承認
平成21年(2009年)	10月	同上 変更申請 → 受理される

## ●報道



平成21年(2009年)		2月25日	東京新聞：「桜並木の健康診断」 [区が行う桜並木の画像診断のニュース]
		3月1日	NHK総合TV：17：00～「タどきネット」に出演 テーマ：「どうなるお花見、温暖化でピンチ」
		9月28日	東京新聞：桜並木会議が平成21年7～9月に行った「親子さくら博士教室」の記事
		9月29日	東京MXTV：「親子さくら博士教室」のニュース
		12月20日	NHK総合TV：「12時のニュース」(全国放映) 上北沢桜並木で行われた画像診断の様態と世田谷区の桜並木の維持管理に対する姿勢が放送された
平成22年(2010年)		2月24日	朝日新聞：植樹から80余年 枯死の危機「桜並木を地域で守る」(活動を通じ 住民に結束) 上北沢の桜並木の実態と我々の活動について、大きく報道された(5段の大きさの記事)
		4月4日	NHKBS-hi「アインシュタインの眼」：サクラ～美しさの秘密～ 再放映：4月6、8、27、30日、5月8日
平成19年(2007年)		11月8日	朝日新聞「天声人語」
平成20年(2008年)		2月4日	桜を中心とした植物に焦点をあてて、季節の移り変わりや
平成21年(2009年)		2月4日	いろいろな問題を述べている
		8月1日	対象としている桜は、上北沢の桜並木等である
	12月7日	石井誠治樹木医も実名でよく登場している	